

学力向上に効果のある取組事例

別府市立大平山小学校

⑥習熟の程度に応じた指導(評価を含む)

取組の具体①

○4年生・5年生の算数科授業における少人数指導の実施

- ・それぞれ2学級を3つに分け、少人数での指導による細かな指導を行える環境をつくった。
- ・算数教室を配置し、児童が休み時間等に算数専科教員へ質問や確認を行いやすいようにした。
- ・学級担任がそれぞれのクラスで苦手意識があったり、学習内容の定着に時間がかかったりする児童を6～8人受け持って授業を行った。
- ・その他の30人弱の児童を算数専科教員が受け持って授業を行った。



取組の具体②

○算数専科教員を中心とした授業改善及び家庭で行わせる学習課題(宿題プリント)の工夫

- ・提出された宿題を算数専科教員が確認し、学習内容の定着度合いの把握を行った。
- ・定着が不十分とみられる部分について、単元計画の見直しやスケジュール調整、授業中の押さえなどについて、毎日担任と共有して授業を行った。
- ・個別の指導や宿題で練習問題に再度取り組ませることを行った。

